

Smart Construction Quick3D(以下SC Quick3D)のアップデートについて、以下の日程・内容にてリリースを致します。

日程：日本時間 6月18日(火)(予定) 18:00~20:00

(リリース作業中は、一時的にアプリが使えなくなります。)

- モバイルアプリ：アプリの自動アップデートをONにしていない場合は、App-Storeにて手動でアップデートしてください。
- Webアプリ：本リリース内容については自動的にアップデートされ、ご利用者並びにご利用中のデータにも影響はございません。

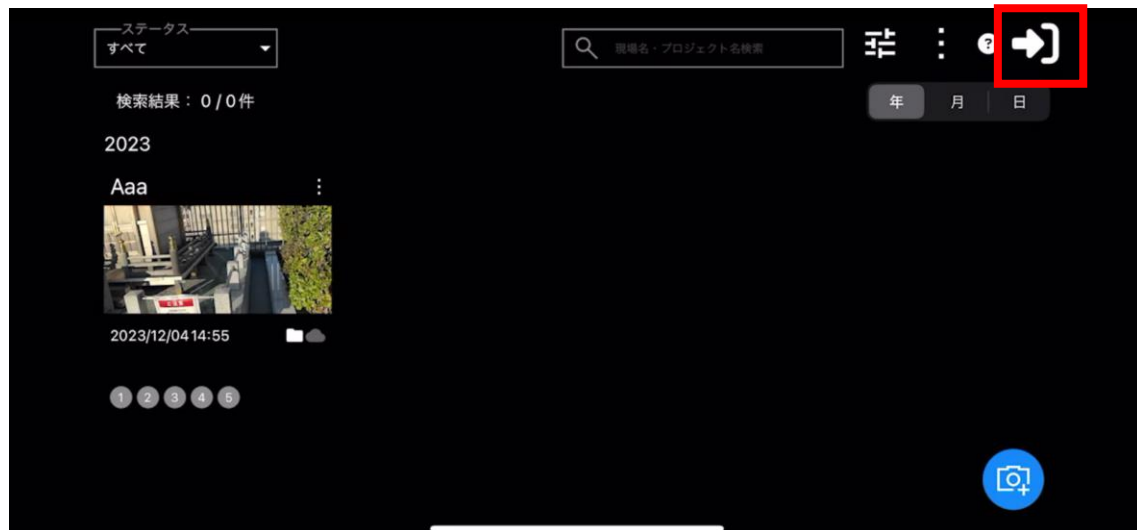
NO.	現行最新	今回リリース
モバイル	Ver1.69	Ver1.70
Web	Ver1.6.16	Ver1.6.17

NO.	対象機能	対象	概要	詳細
1	ログイン機能	モバイルアプリ	機能改善です。 ログイン時専用の画面を準備しました。 これにより、Smart Construction Quick3Dを契約頂いているユーザーのみが本アプリを利用できるようになります。	P.2にて説明しております。
2	Smart Construction Dashboard連携	モバイルアプリ Webアプリ	新機能追加です。 Smart Construction Dashboardに点群をアップロードする際、天井を補間するオプションを追加しました。	P.3にて説明しております。
3	アップロード	モバイルアプリ	機能改善です。 撮影後にアップロードする際のUI/UXを改善しました。(従来は複数画面を経てアップロードしていましたが、1画面ですぐアップロードできる様に変更致しました。)	P.4,P.5にて説明しております。

NO.	対象機能	対象	概要	詳細
4	Dashboard連携 LLV連携	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 登録や保存の文言が共存しており、統一されていなかったため、「アップロード」に統一しました。	P.6にて説明しております。
5	メール	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 メール本文内の誤記を修正致しました。	左記の通り。
6	ユーザマニュアル	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 ユーザマニュアルのリンクを修正いたしました。	P.7にて説明しております。
7	フィルタ	モバイルアプリ	機能改善です。 プロジェクト一覧のステータスのフィルタで、アップロード待ちのプロジェクトを、一覧上でフィルタ可能となりました。	P.8にて説明しております。
8	撮影	モバイルアプリ	機能改善です。 撮影時の注意点の文言を修正しました。固有名詞の修正のため、注意内容に変更等はありません。	左記の通り。
9	プロジェクト一覧	モバイルアプリ	不具合対策です。 モバイルアプリで、プロジェクト一覧上で編集中のアイコンが表示されない事象が発生していたため、修正いたしました。	左記の通り。

Smart Construction Quick3Dを開いた時にログインしていない場合は、従来は右上のアイコンをクリックしてログインしていたが、今回トップページにログイン画面を配置し、ログインした状態でSmart Construction Quick3Dを利用頂く様に変更致しました。

修正前



修正後



Smart Construction Dashboardに点群をアップロード際に、「穴補間オプション」を追加しました。
 ※このオプションはデフォルトでON設定にしています。

Smart Construction Dashboardに点群をアップロード ×

点群を選択

点群(SfM処理完了)
 点群(座標変換完了)

点群のファイル形式を選択

.las
 .txt

【詳細設定】 ^

Smart Construction Dashboardにアップロード時穴補間を行う ?

ローカルファイルからSfM処理 ×

Zipファイルを選択してください

プロジェクト名を入力してください

アップロード先現場を選択してください

Smart Construction Dashboardの座標系に合わせる ?

Smart Construction Dashboardにアップロード ?

【詳細設定】 ^

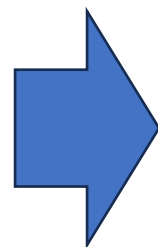
Smart Construction Dashboardにアップロード時穴補間を行う ?

Smart Construction Dashboardに点群をアップロードした際に、以下のような穴補間が実施されます。

修正前



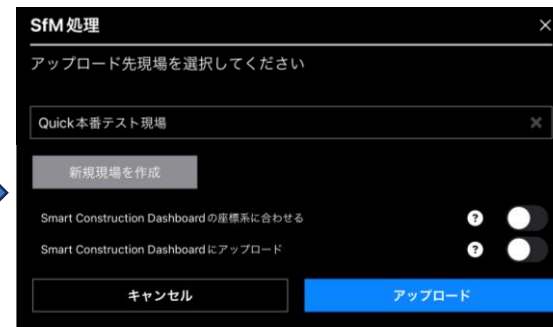
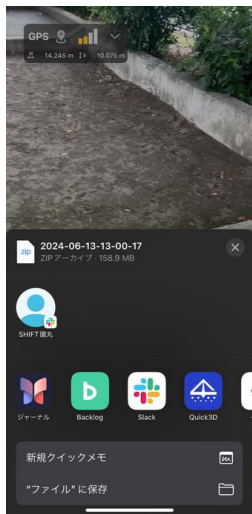
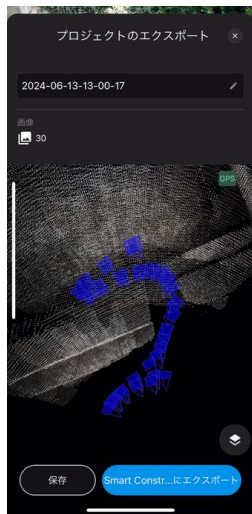
修正後



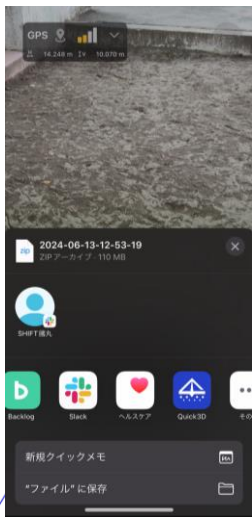
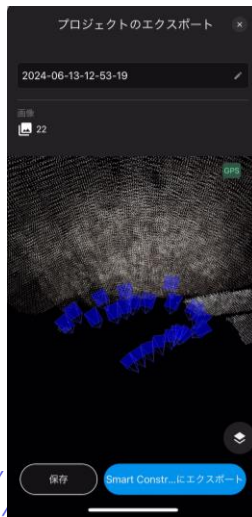
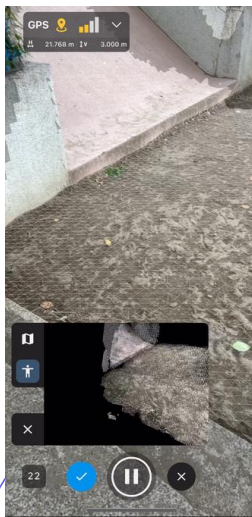
設定を有効にすることで、穴補間が行われて、Smart Construction Dashboard上で体積計算が可能となります

iPhone/iPadで撮影したデータをアップロードする際のUI/UXを改善致しました。

修正前フロー



修正後フロー



従来では、プロジェクト名をつける→保存→アップロードのように、アップロード前にいくつか画面遷移があるフローとなっておりますが、今回のリリースから、Quick3Dにデータをエクスポートした後は1画面のみでアップロードすることが可能です。次ページで、アップロード中の操作について説明しております



アップロード後の状態

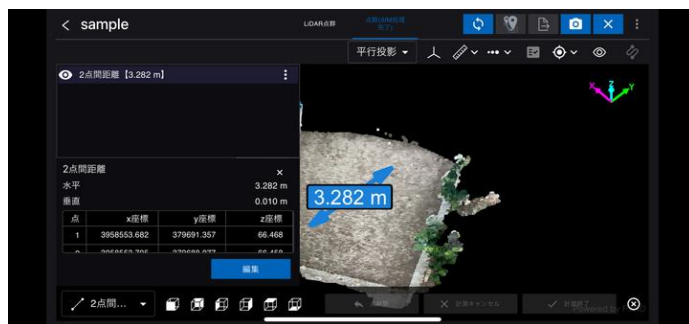
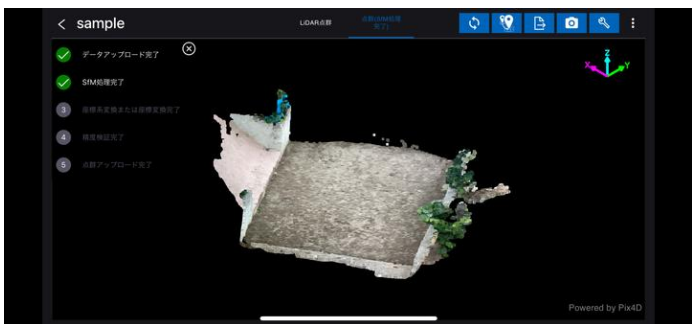


左記のように、プロジェクト一覧で、アップロードの状況を確認できます。

アップロード中の操作

アップロード中に以下のように計測等、他のプロジェクトの操作が並行して実施可能です

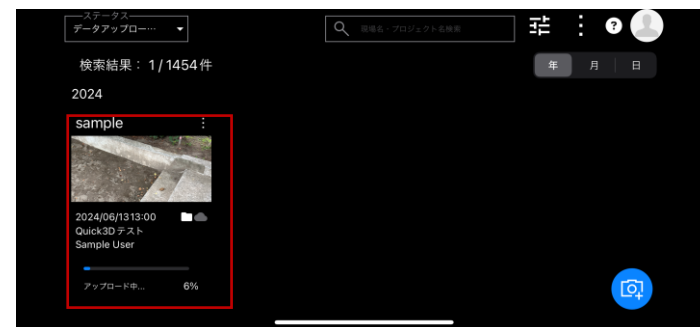
※ただし、アップロード中に別プロジェクトのアップロードはできないため、アップロード完了後に再度実施いただきますようお願いいたします



アップロード中のアプリ終了、クラッシュ等

アップロード中にアプリの強制停止を行ったり、クラッシュが発生した場合、アップロードは終了されます。

以下の状態になりますので、再度タップいただくことで再アップロードが可能です。



修正前



登録先選択



Smart Construction Dashboardに登録

「Sample」をSmart Construction Dashboardに登録します。

点群を選択

点群(SfM処理完了) 点群(座標変換完了)

点群のファイル形式を選択

.las .txt

キャンセル

保存

Landlog Viewerに点群をアップロード

点群を選択

点群(SfM処理完了) 点群(座標変換完了)

座標系 **必須**

アセットデータに設定されている座標系を使用する。

標高基準 **必須**

アセットデータに設定されている座標系を使用する。

期間 **任意**

yyyy/mm/dd hh:mm ~ yyyy/mm/dd hh:mm

キャンセル

保存

修正後



アップロード先選択



Smart Construction Dashboardに点群をアップロード

点群を選択

点群(SfM処理完了) 点群(座標変換完了)

点群のファイル形式を選択

.las .txt

【詳細設定】 ^

Smart Construction Dashboardにアップロード時穴補間を行う

キャンセル

アップロード

Landlog Viewerに点群をアップロード

点群を選択

点群(SfM処理完了) 点群(座標変換完了)

座標系 **必須**

アセットデータに設定されている座標系を使用する。

標高基準 **必須**

アセットデータに設定されている座標系を使用する。

期間 **任意**

yyyy/mm/dd hh:mm ~ yyyy/mm/dd hh:mm

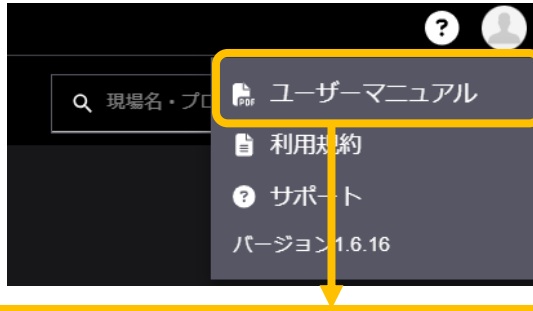
キャンセル

アップロード

文言をアップロードに統一



右上の「ユーザーマニュアル」をクリックすると、サポートページを開く様に変更しました。
 その中の日本語版のリンクをクリックしてご覧ください。



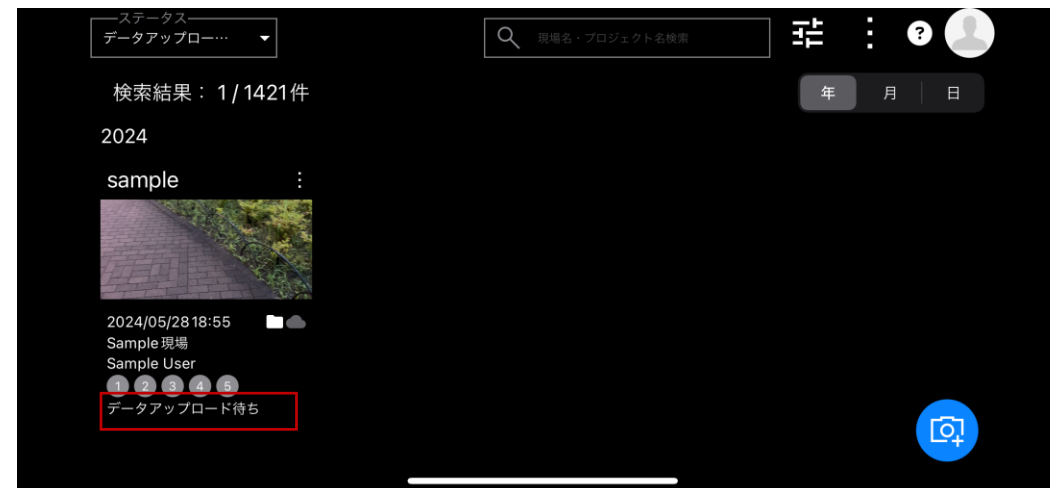
修正前



修正後



プロジェクト一覧で、データアップロード待ちフィルタを追加(iOSのみ)



上記の状態の場合、再度タップいただくことで、アップロードを開始します

